

《肥前吉田焼 出店者紹介》

江口製陶所

染付、赤絵、青磁などの技法と丁寧な手仕事を活かして、伝統的なものから現代の生活にあったシンプルで機能的な焼き物を作っています。



新日本製陶

整った量産体制で日用食器の製造販売を行っています。主に花柄の土瓶や急須が得意。染付、銅板転写、赤絵など手作業によるものづくりをしています。



副千（そえせん）製陶所

肥前吉田焼の代名詞とも言える水玉模様の茶器を作っています。手彫りの「搔き落とし」の技法を応用して現在に合うデザインを開発しています。



副武（そえたけ）製陶所

手描きにこだわったものづくりと柔軟な発想力で、生き生きとしたキャラクターが笑いを誘う器を作っています。お相撲さんやTシャツ型の箸置きが人気です。



224porcelain

最新の3D切削機を使い、デザインと機能性があるシンプルな焼き物を作っています。醤油を注ぐとおにぎりに見える小皿やカトラリーなどが人気。



《嬉野茶 出店者紹介》

三根製茶工場

全国に名高いブランド茶として知られる「うれしの茶」。その産地の嬉野に根を下ろし、江戸中期の慶安年間(1648-1652)創業の老舗製茶問屋として現在も嬉野茶の製造及び販売を行っています。



《HARVEST (ハーベスト) について》

国内外から厳選した食器やキッチン雑貨を取り揃え、日常にさりげない上質さをもたらすアイテムを提案し続けてきた恵比寿のライフスタイルショップ「HARVEST」が本イベントに出店します。同店は「誰もが感じることのできる、日常の中の小さな幸せ。」をコンセプトにWAKUWAKU DOKIDOKI する時間をお届けします。

イベントでは、肥前吉田焼をはじめ、飲食店の現場で磨かれた目利きによって選び抜かれたアイテム、さらに日本の伝統工芸を取り入れたオリジナルプロダクトを販売します。また、同店が鎌倉で運営する「HARVEST CAFE (ハーベストカフェ)」も臨時出店し、嬉野茶のドリンクやお茶に合うサンドイッチやスイーツを提供します。器とともに“食の体験”もお楽しみください。



《YEBISU Marché (恵比寿マルシェ) について》

「YEBISU Marché (恵比寿マルシェ)」は、恵比寿ガーデンプレイス内の広場で隔週日曜日に開催される、都市型マルシェです。コンセプトは「オーガニック&ナチュラル」。新鮮な農産物や体にやさしい加工食品、ライフスタイル雑貨など、こだわりを持つ生産者や出店者が集まり、まるで海外の市場を訪れたかのような雰囲気の中で買い物を楽しめます。

最大の魅力は、生産者との距離が近いこと。素材の背景やおすすめの食べ方について直接会話できる「買い物以上の体験」が、訪れる人々を惹きつけます。都心にありながら喧騒を忘れ、人・物・食が心地よくつながる「日常を彩るマーケット」です。

